

平成23年度 東京都立両国高等学校・附属中学校後援会

保護者の「情報」の授業体験会

2月18日（土）、電算室にて、「保護者の『情報』の授業体験会」を開催しました。昨年度までは、ホームページの作成講習を行っていましたが、今年度は形式を変え、高校2年生が履修する学科「情報」の授業を保護者が体験する会としました。

当日は、30名程の保護者が参加し、当校の飯田先生により、次の内容で授業が進められました。

第1部 講義 9時40分～10時30分

「情報の授業＝コンピュータの授業ではない」と、「情報」の授業の目的等についての説明の後、授業で行ったいくつかのトピックスを紹介いただきました。



にこやかに語りかける飯田先生。



パソコンの画面を見ながら、受講する保護者の皆さん。学校行事の写真や生徒がパソコンで作成した作品も閲覧できました。

情報の授業の目的・・・コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎知識と技術を習得させるとともに、情報を主体的に活用しようとする態度を育てる。

第2部 グループワーク 10時40分～11時30分

授業で生徒が実際に行ったグループワーク。皆が刑事となり、各々が断片的に渡された情報をもとに、6人のチームで協力し合って殺人犯を探し当てるゲームを体験しました。



グループワークに真剣に取り組む保護者の皆さん。生徒たちが15分で解決した犯人探し。時効を10分延長して何とか解決しました。



最後にホームページ委員会
宮崎委員長よりご挨拶。

教室には終始和やかな雰囲気、参加された保護者の皆さんは、講義では何度も驚きの声をあげ、グループワークでは犯人探しに真剣に取り組みながら、「情報」の授業について認識を新たにしていました。

終了後のアンケートには、次のような声が寄せられていました。

<参加者のご意見・ご感想より>

- とても楽しい時間を過ごさせていただき、ありがとうございました。今の子どもたちは、こんな興味深い授業を受けられて幸せですね。また次回もぜひ参加させていただけたらと思います。
- 探偵ゲームは面白かったです。「情報」の授業はパソコン操作のみの授業かと思っていたが、知性・人間性に迫る内容で楽しかったです。
- 「コミュニケーション能力の欠落」・・・という言葉が近年聞かれていますが、今日受けた授業は「皆で協力し合い、情報を共有する」という内容で、とても楽しかったです。

また、今後取り上げてほしいテーマとして、「ネットによる世界のフラット化」「セキュリティと犯罪（サイバーテロ）」「情報を扱ううえでの問題点、注意点」などがあげられていました。今後の参考にさせていただきたいと思います。参加された皆様、お疲れさまでした。